神奈川徐福研究会１０周年記念

徐 福 講 演 会 実 施 結 果

日時：２０１３年７月１７日（水）１５時～１６時４５分

場所：tvk（テレビ神奈川）５階大会議室

主催：神奈川県日中友好協会　神奈川徐福研究会・女性部会

出席者：約６０名

司会　前田　豊

１　開会

２　開会あいさつ　一般社団法人　神奈川県日本中国友好協会女性部会長　田島孝子

３　あいさつ　　一般社団法人　神奈川県日本中国友好協会会長　牧内良平

４　祝辞披露　　津越由康

５　講演会　「徐福東渡と日中関係」

中国大使館友好交流部書記官　　王 麟 先 生

６　閉会

講演内容

〇徐福関係

・講演者は、徐福と同じ山東省の出身

・史記の話

・徐福は、道教だけでなく、儒教からも影響を受けていた。

・斎国の人は、秦の統治があまりにも過酷で、始皇帝に恨みを持っている。

・徐福が東渡して戻らないのは、不忠ではなく、賢い選択である。

・日本では各地に徐福伝説がある。
・徐福は日中友好の先駆者であり各地で神として祀られている。

〇日中関係

・日中友好 2200 年の歴史の中で不幸な 50 年の歴史があった。
・歴史を直視し、未来に向かわなければならない。
・昨年は国交回復４０年の記念行事の多くが中止となり残念だ。
・問題があるからと言って今までの成果を否定してはならない。
・国交回復後最も厳しい状況であるが、各地で交流は続けられている。

懇談

１）横須賀市秋谷の海岸に子産み石やへそ石と言われる丸い石が採取されるが、これが徐福の船が難破したときの船のバラスト石であり、これが徐福渡来であるのではないかといわれている。その石を会場に持参した。

２）質問：講師は山東省の出身との事だが、いつ頃徐福を学んだか？→１０歳位
学校の教科書で教えているか？→教科書で学んだことはない

３）新宮出身者で現在千葉在住の方の発言（二名）

・蓬莱国民学校出身で千葉在住だが、蓬莱小学校の西側に徐福の墓あり。
・熊野神社、あすか神社などで色々なモノが発掘されている。
・和歌山は捕鯨で有名処。ヤタガラスが神武天皇即位に係わる。
・中村覚之助がサッカーを日本に紹介。このヤタガラスを全戦全勝の神として旗印にした。
・神武天皇は農業、漁業、鉄器、等を立派な産業に立ち上げ即位したと考えられる。
・家の近くに墓(徐福？）がある。→ 発掘できるといいですね（王先生)。
・新宮で栽培されている薬草はお茶として売られている＝長寿の薬と推定される。
・半両銭７枚。秦の始皇帝の銭に間違いない。
・徐福渡来当時は日本に文字がない。伝承のみだが、それが重要。
・紙の博物館。おとなし紙がある。徐福紙は従来の和紙の作り方とは違う。
・熊野大社の近くで紙すきの道具を見た。そのスキスにはカヤを使っている。糸は馬の尾っぽ。
・中国の古い紙の作り方を証明していることが、徐福渡来の根拠。

４）王先生

・山東省に古代に作られた中国最古の紙があるとされている。

５）司会者から

・コンピュータで各地の古墳を解析すると、文字が書かれていることが判明した。